

# 研究会概要

1 研究主題 「自ら考え、主体的に社会と関わろうとする生徒の育成」  
～  $1 \times 798 = \infty$ 無限大～

2 日 時 令和5年1月25日（水）10時45分～16時35分  
〈受付：10：20～〉

## 3 日程

10:20 10:45      11:35 11:45      12:35 13:35      14:25 14:40      15:25 15:35      16:35

受付	第3校時 公開授業	休憩	第4校時 公開授業	昼 食	第5校時 研究授業	休憩	全体会（1）	休憩	全体会（2） 講演
----	--------------	----	--------------	--------	--------------	----	--------	----	--------------

受付 10：20～

3・4校時 公開授業 各教室 10：45～12：35

5校時 研究授業 各教室 13：35～14：25

### 全体会（1）

- ①挨拶
- ②来賓・指導者紹介
- ③研究概要説明      研究推進委員長
- ④各研究授業についてのグループ協議
- ⑤全体指導

全体会（2）      講演 探究と協同の学びへ

公開授業（全クラス）【3校時・4校時】

公開授業		3校時【10:45～11:35】		4校時【11:45～12:35】	
学年・組	教科	場所	教科	場所	
1年1組	音楽	音楽室	美術	絵画室	
1年2組	国語	1年2組教室	英語	1年2組教室	
1年3組	国語	1年3組教室	理科	第2理科室	
1年4組	美術	絵画室	音楽	音楽室	
1年5組	理科	1年5組教室	国語	1年5組教室	
1年6組	理科	第2理科室	体育	体育館	
1年7組	数学	1年7組教室		武道場	
2年1組	国語	2年1組教室	英語	2年1組教室	
2年2組	英語	2年2組教室	数学	2年2組教室	
2年3組	社会	2年3組教室	理科	2年3組教室	
2年4組	英語	2年4組教室	家庭科	被服室	
2年5組	体育	武道場	社会	2年5組教室	
2年6組		体育館	社会	2年6組教室	
2年7組		校庭	英語	2年7組教室	
3年1組	技術	コンピュータ室	家庭科	3年1組教室	
3年2組	社会	3年2組教室	国語	3年2組教室	
3年3組	理科	3年3組教室	社会	3年3組教室	
3年4組	家庭科	3年4組教室	技術	コンピュータ室	
3年5組	理科	3年5組教室	英語	3年5組教室	
3年6組	数学	3年6組教室	国語	3年6組教室	
3年7組	数学	3年7組教室	社会	3年7組教室	
特別支援学級	自立	9、10、11組教室	作業	9、10、11組教室	

研究授業 第5校時（13時35分から14時25分まで）

学年・組	教科	単元名（題材名）	会場
2年3組	国語	文法への扉3 一字違いで大違い	2年3組教室
1年1組	社会	中世の日本	1年1組教室
2年7組	数学	確率	2年7組教室
2年2組	理科	電流とその利用	第1理科室
1年4組	英語	PROGRAM9 A Trip to Finland	1年4組教室
3年1,2組	保健体育	球技 バスケットボール	体育館
2年4組	家庭科	衣食住の生活	被服室
2年6組	音楽	My Melody 創作～音のつながり方～	音楽室
特別支援学級9組	国語	江戸小話「最後のうそ」	9組教室

## 授業省察・記録の取り方

- ・授業内の行動を記録する。
- ・生徒の学びがとぎれないように、授業中は生徒に話しかけず、省察に集中する。
- ・生徒にとって授業者の存在、仲間の存在に集中できるように静かに見守る。
- ・教師が「どう教えたか」ではなく、「生徒の学びはどうだったのか」「子供たちの関係性はどうだったのか」という観点で記入する。
- ・どの場面で生徒たちが学んでいたのか、学んでいなかったのかを記入する。
- ・学んでいた場面では、教師がどのような「学びへ向かわせる仕掛け」をしていたかを考える。
- ・学んでいなかった場面では、何が原因で学んでいないのかを探る。
- ・本時の目標（「授業者が本時の授業で生徒につけたい力・学ばせたいこと」）が教科の本質を追究する課題になっているかに視点をあてて記入する。
- ・「教師の発問・指示・支援」、「生徒の行動・発言・つぶやき・書いたこと・しぐさ」などもできるだけ詳細に記入する。

## 意見交流会について

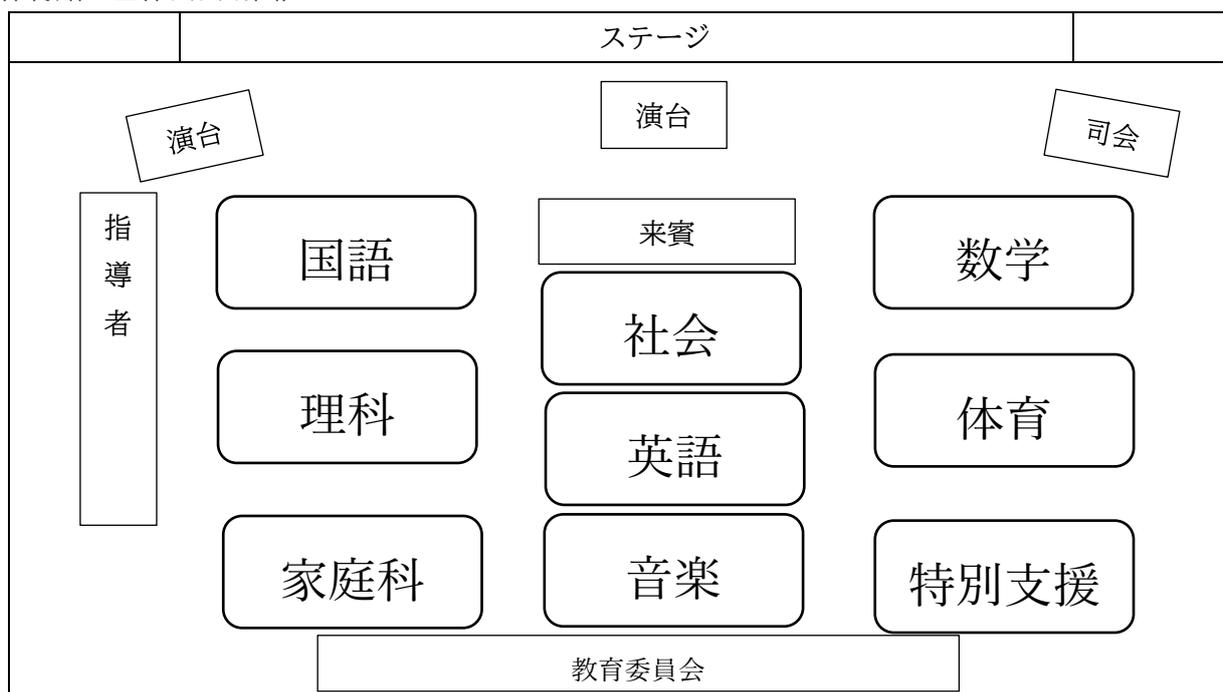
〈意見交流のポイント〉

- ・生徒の学びはどうだったのか、子供たちの関係性はどうだったのか。
- ・教師がどのような「学びに向かわせる仕掛け」をしていたか。
- ・公開授業、研究授業から学んだこと、気付いたこと。
- ・本校の取組に対する質疑応答。

※授業者への質問は、休憩中もしくは全体会終了後、個人的にお聞きください。

※参観した研究授業に応じて、全体会では以下の座席にご着席ください。

〈体育館 全体会会場図〉



# 授業省察シート

氏名 ( )

参観した授業

\_\_\_月\_\_\_日 ( ) \_\_\_年\_\_\_組 教科\_\_\_ 授業者\_\_\_

吹き出しに「いつ」「誰」がわかるように事実を記入します。それに対して感じたことや考えたことも記入してください。

**生徒のつぶやきを聴く**

分かっている

分かっていない

**生徒の表情を見る**

興味を示している

興味を示していない

# 国語科授業デザイン

日 時 令和5年1月25日（水）第5校時

## 1 単元名

文法への扉3「一字違いで大違い」—付属語—

## 2 本時の学習指導

### (1) 目標

- ・様々な文の意味を考え、助詞の役割を理解する。

### (2) 本時の展開

学習活動	学習内容	指導上の留意点・評価
<p>・教科書を読む。</p> <p>・本時の学習内容を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・助詞だけを変えて、いろいろな文を作ろう。</p> </div> <p>・自立語のみを2つ書いたカードを使って、空欄に助詞を補い、複数の文を作る。できた文の意味がどう違うかを話し合う。</p> <p>・作った文をロイロノートで共有し、それぞれの意味の違いを話し合う。</p> <p>・今日の活動をふまえて、修学旅行に向けてのキャッチコピーを作る。</p> <p>・ロイロノートで共有する。</p>	<p>・助詞によって文の意味が変わる。</p> <p>・助詞が変わると意味が変わる。</p> <p>・助詞の違いによって印象が変わる。</p>	<p>指導上の留意点・評価</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>◎共有の課題 [カード]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・机（ ）書く。</li> <li>・野菜（ ）食べる。</li> <li>・犬（ ）遊ぶ。</li> <li>・お茶（ ）飲む。</li> <li>・駅（ ）行く。</li> <li>・私（ ）知らない。</li> <li>・友達（ ）話す。</li> <li>・子ども（ ）わかる。</li> <li>・これ（ ）ほしい。</li> </ul> <p>●他の班の文について話し合う際には主となる担当を決め、四人全員が一度は話し合いの中心を務めるようにする。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>◎ジャンプの課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージしやすいように例をあげ、写真を何枚か提示する。[ロイロノート]</li> </ul> </div>

# 社会科授業デザイン

令和5年1月25日（水）第5校時

単元名 中世の日本

本時の学習指導

(1) 目標

- ・歴史分野の古代から中世までの学習内容を振り返ることができる。
- ・教科書やインターネット等の資料を読み取り、活用することができる。

(2) 展開

学習活動	教師の発問 (◎) 予想される生徒の反応 (・)	指導上の留意点
前時の確認	これまで振り返ってきた民衆史と文化史のまとめ方を生かして活動させる。	○ロイロノートのシンキングツールを活用してまとめさせる。
本時の課題を把握する	◎これまでの歴史の中でも政治史を振り返ってみよう。	
課題を解決する	<b>【共有の課題】</b> これまで学習した古代から中世までの歴史を「政治史」に絞って振り返り、まとめよう。	
	<b>【ジャンプの課題】</b> その先の歴史を動かすことになった出来事「ターニングポイント」を出来るだけたくさん挙げてみよう。	
本時の内容の振り返りをする		

# 数学科授業デザイン

令和5年1月25日（水）第5校時

単元名 確率

本時の学習指導

## (1) 目標

- ・身のまわりの事象の起こりやすさを、確率をもとにして考え、説明することができる。

## (2) 展開

学習活動	教師の発問 (◎) 予想される生徒の反応 (・)	指導上の留意点
本時の課題を把握する。	<b>【共有の課題】</b> 赤色が3面、緑色が2面、黄色が1面のさいころがある。このさいころを2回投げるとき、何色と何色の面がもっとも出やすいですか。	
課題を解決する。	◎何色が出やすいか、考えてみよう。 ・赤色と赤色が出やすい。 ・赤色と緑色が出やすい。 ・樹形図や表をかいてみる。 ・さいころを投げてみる。 ・確率を求めてみる。	○一人一人予想を立てる。  ○予想と結果が同じになったか確認する。
本時の内容の振り返りをする。	<b>【ジャンプの課題】</b> 正八面体のさいころを赤・緑・黄の3色で塗り分け、2回投げるとき、「同じ色が出たら勝ち」というゲームを行います。最も勝ちやすい配色を考えなさい。  ・表で表してみる。 ・樹形図で表してみる。 ・展開図に色をぬる。	
		○これまでの学習を振り返る。  ○直感だけでなく、確率を求めて、判断することが大切である。

# 理科授業デザイン

令和5年1月25日（水） 第5校時

単元名 単元3 電流とその利用 3章電流の正体 1 静電気と力

本時の学習指導

## (1) 目標

- ・静電気と力について問題を見出して課題を設定し、静電気がたまった物体間で働く力の性質を調べる実験を行い、その結果を分析して解釈し、電気の力の規則性を見出だして表現できる。

## (2) 展開

学習活動	教師の発問 (◎) 予想される生徒の反応 (・)	指導上の留意点
課題を見つける	◎身の回りで静電気が発生するのはどんなときだろうか。 ・下敷きで髪をこすったとき ・セーターを脱いだとき	○静電気が発生する場面をグループで確認する。
本時の課題を把握する	【共有の課題】 静電気が起こったとき、物体の間にはどのような力が働くのだろうか。	○ティッシュとストローを摩擦する実験を行う。
課題を解決する	【ジャンプの課題】 物質によって帯びる電気の種類には違いがあるのだろうか。	○様々な素材を摩擦して発生する電気の種類を確かめる実験を行う。
本時の内容を振り返る		○摩擦する物質の種類によって、正負の電気をそれぞれ帯びることがあることに気付かせる。

# 英語科授業デザイン

令和5年1月25日（水）第5校時

単元名 SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 PROGRAM 9 A Trip to Finland

本時の学習指導

(1) 目標

- ・過去のことをたずねたり答えたりすることができる。
- ・過去にしたことについて、意欲的にやりとりしようとしている。

(2) 展開

学習活動	◎教師の発問 ・ 予想される生徒の反応	○指導上の留意点
前時の復習	<b>【グループワーク】</b> ◎カードを使って、過去形の練習をする。 (規則動詞・不規則動詞) ◎“How about you ?”を使って、やりとりする。	○過去形をグループで確認する。
本時の目標	「友人と過去のことについて やりとりしよう。」	
課題解決	<b>【共有の課題】</b> ◎“Did you ~ ?”を使って、パターンプラクティスを行う。 ・楽しみながら練習する。 ◎中間指導  <b>【ジャンプの課題】</b> ◎過去にしたことについて、できるだけ長くやりとりするには、どんな質問をすればよいだろうか。 ・やりとりがすぐに終わってしまう。 ・言いたいことが英語で言えない。 ◎中間指導  ◎発表 いくつかのペアに発表させ共有する。	○文法面           ○内容面 ・オープンクエスチョン ・あいづち ・メモをとらせる
振り返り		

# 保健体育科授業デザイン

日 時 令和5年1月25日(水) 第3校時

## 1 単元名 球技 バasketボール (ゴール型)

### 2 本時の学習指導

- (1) ねらい  
 ・空間に走り込みゴール下でシュートを打つことができるようにする
- (2) 準備 ・クロームブック ・ボール ・ピブス ・ゴール
- (3) 展開

学習内容・活動	指導上の留意点 (指導○ 評価規準◆)
1 用具の準備 2 集合・挨拶・健康観察 3 準備運動 4 感覚づくりの運動 (1) ドリブルランニング (2) パス練習 (3) ピボット (4) ゴール下シュート (5) ツーメンレイアップ	○集合・整列の仕方、集合時の姿勢、あいさつについて必要に応じて指導し、徹底する。 ○各部位が十分伸展されるよう、準備運動・ストレッチをしっかり行わせる。 ○一人ひとりの技能の習得状況を確認し、必要に応じて指導する。
5 前回の試合を視聴し、動きの確認  6 本時のねらいを確認	○空間を作る動き、空間に走り込む動きが出来ているかなど、ポイントを明確にして視聴させる。  ○本時の流れ、ねらいを理解させる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p><b>【共有の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空間に走り込む動きをしよう</li> <li>・空間を作り出す動きをしよう</li> </ul> <p><b>【ジャンプの課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・試合の中でゴール下でフリーでシュートを打とう</li> </ul> </div>	
7 チーム練習 チームの中で、2対2や3対3又はアウトナンバーを作りねらいを意識させながら練習する。 ・見本動画を視聴し意識すること、練習を確認する。	○道具の管理、安全の確認を徹底させる。 ○仲間と協力し、素早く練習場所に移動させる。 ○活動の中で声かけできるようにする。 ○活動時間が多くなるように促す。
8 ゲーム (試合) ルール ・ゴール下でシュートを決めたら4点加算する。 ・人数を合わせる。 ・マンツーマンディフェンスで守る。	○練習でやった動きを意識するよう声かけする。 ○チームの動きを撮影させる。 ○肯定的な声かけをたくさんさせ、良いプレーがあった時は、チーム関係なく盛大に称賛させる。
9 集合・整列・整理運動・健康観察 10 学習の振り返りとまとめ	○十分体をほぐさせる。 ○振り返りはロイロノートを活用する。 ○数名の生徒に発表させる。 ○ねらいに正対したキーワード等を用いてまとめる。
11 次回の予告 12 挨拶・片付け	○次回の見通しを持てるように説明する。 ○大きな声で元気よく挨拶できるようにする。 ○協力して用具の片付けを行うようにする。

# 音楽授業デザイン

日 時 令和5年1月25日(水) 第5校時

1、題材名 My Melody

2、本時の学習指導

(1) 目標

- ・言葉の抑揚に合った旋律を創作する。

(2) 展開

学習活動	生徒の活動	指導者の留意点
前時の復習	既習した前時の内容を元に創作する。	既習した内容を元に創作できるよう、声かけをする。
展開	俳句の詩の抑揚に合った旋律を創作する。 <div data-bbox="384 878 999 1149" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p><b>【共有の課題】</b> 俳句の言葉の抑揚にあった旋律を創作する。 以下の条件を守り旋律をつくる。 ①民謡音階を使う。 ②最後はソ、レ、のどれかの音で終わる。</p></div>	創作の条件を理解させ、旋律を創作できるよう、声かけをする。
	<div data-bbox="159 1182 999 1319" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p><b>【ジャンプの課題】</b> 自分が感じ取ったイメージをもとに表現を工夫し創作をする。</p></div>	俳句のイメージを持たせるような声かけをする。
まとめ	本時の内容の振り返りをする。	次時の発表に向けて意欲を持たせようとする。

# 技術・家庭科（家庭分野）授業デザイン

令和5年1月25日（水）第5校時

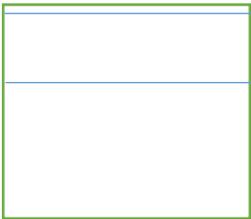
題材名 生活を豊かにするものの製作  
「世界に1つしかない、私だけのタブレットカバー」

本時の学習指導

(1) 目標

・より完成度の高い、きれいな仕上がりにするための縫い方を工夫することができる。

(2) 展開

学習活動	教師の発問(◎) 予想される生徒の反応(・)	指導上の留意点
前時の確認  本時の課題を把握する	◎きれいに、完成度高くバイアスCを縫い付ける方法を考えよう ・A,Bと同じように縫う ・全てミシンで縫う ・手縫いにする	○バイアステープの付け方について、グループで確認する。 ○どのような状態が、きれいに縫えているというのかについて確認する。
課題を解決する  ↓C 	<b>【共有の課題】</b> バイアステープの付け方には、前時で学習した付け方の他にもあるのか  <b>【ジャンプの課題】</b> バイアスCをよりきれいに縫い付けるには、どのように縫ったらよいだろうか	
本時の内容の振り返りをする		○角の部分の縫い方がきれいに縫えていると、完成度が高くなることに気づかせる。

特別支援学級（知的） 教科別の指導「国語」 授業デザイン

日 時 令和5年1月25日（水）第5校時

1 題材名 江戸小話「最後のうそ」

2 本時の学習

(1) 共通目標

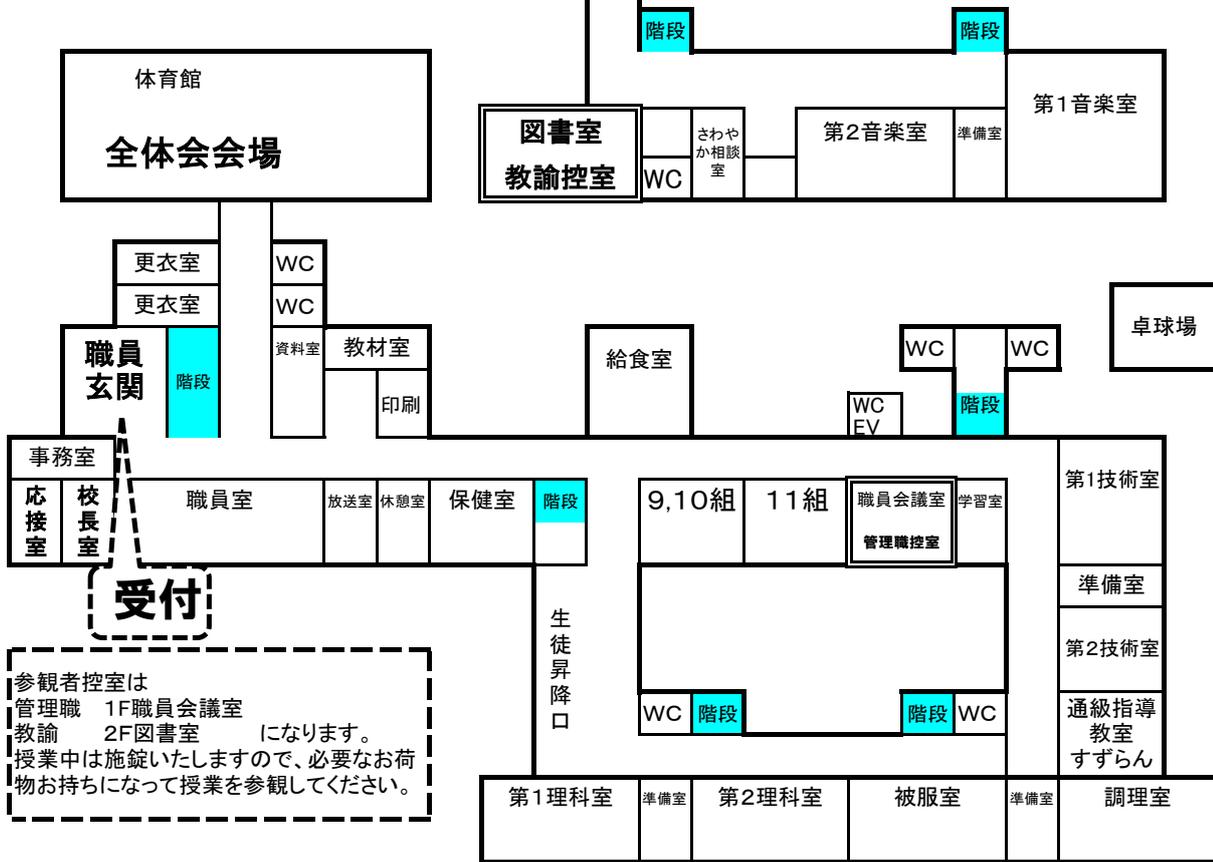
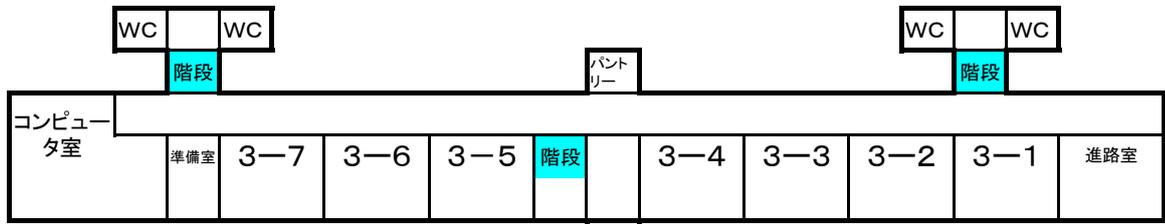
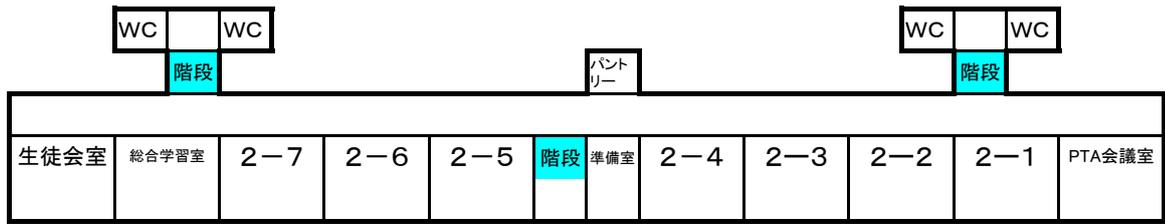
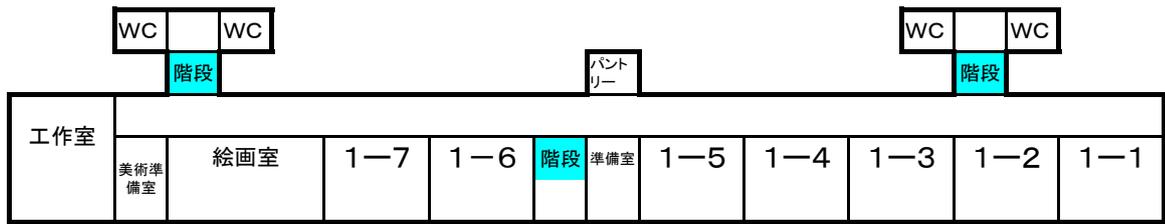
思いや考えを生徒や教師と伝え合うことができる。

(3) 本時の展開

時間	学習活動	○生徒の活動 △予想される生徒の反応 *評価の観点 □指導者の主な指示・発語等 ※支援の手立て	資料等
1分	1 はじめの挨拶をする。	※会話から気持ちの落ち着きを図る。 □「授業を始めます。あいさつをします。」(T1) ○ゆっくり丁寧にあいさつを言い授業を始める。	
導入 3分	2 本時の学習内容を知る。	□本時の学習内容を説明する。(T1) 本時の目標を一緒に設定し、確認する。 「今日の流れと目標を確認します。」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">目標：具体的に（はっきりと）伝えよう。</span> ○目標を確認する。 △よそ見や物をいじりながら話を聞く。 ※声かけをして黒板に注目させる。	タイムタイマー
展開 3分	3 「最後のうそ」を音読する。	□「最後のうそ」を音読し内容を確認する。(T1) 「最後のうそを各班で。読み音読しましょう。」 「音読が終わった班はマーカーを用意してください。」 △分からなくて教員に視線を向ける。	可動式コンピュータ
3分	4 キーワードが書かれている言葉を探す。	□本文中からキーワード「だんだんと」を探すよう説明をする。(T1) 「今日使うキーワードを探して線を引き、どのような場面か確認しましょう。」	
5分	5 言葉の意味を確認する。	□わからない言葉を調べる。 「わからない言葉を班で確認しましょう。」 「辞書やインターネットで調べても良いです。」 ※調べたことを班内で確認しあうように声かけをする。 ○言葉の意味を調べる。 ※調べた内容をロイロノートに記入させる。	*わからないところを伝えることができたか。
10分	6 班で文章を作る。（共有の課題）	□可動式コンピュータを用意し説明する。(T1) 「班でカードを並び替えて言葉を付け足して文章を作ってください。」 「ある・なしだと違うね」 ※活動的な場面を作り緊張感を和らげる。 ※協同学習の様子を確認する。 ○班で文章を作る。 △分からなくて教員に視線を向ける。 ※声掛けをし、やり方をわかりやすく説明する。(T2) ○班の代表一人が文章を発表する。	

<p>10分</p> <p>6分</p> <p>5分</p>	<p>7 個人でキーワードを使って短作文を書く。(ジャンプの課題)</p> <p>8 班で作文を発表する。</p> <p>9 振り返りを書く。</p>	<p><input type="checkbox"/>各班の文章を確認する。(T1) 「各班の文章を確認します。みんなで考えたところはどこですか。」</p> <p>○班代表が文章を発表する。 △分からなくて教員に視線を向ける。 ※声掛けをし、やり方をわかりやすく説明する。(T2)</p> <p><input type="checkbox"/>個人で短作文をつくる説明をする。(T1) 「キーワードを使って文章を作りましょう。」 「できた生徒は言葉を置き換えて作りましょう。」 「班の中で作文を確認し合いましょう。あとで、よかったところ、気づいたところを発表します。」 ※全生徒が発表者の意見を聞く場面を設ける。</p> <p>○個人で文章(いつ、どこで、だれが、なにを、どうした)をつくる。 ○すぐにできた生徒は言葉を置き換えてつくる。 △分からなくて教員に視線を向ける。 ※声掛けをし、やり方をわかりやすく説明する。(T2) ○短作文を班の中で発表する。 ※最後まで取り組めたら褒め、頑張りを認める。</p> <p><input type="checkbox"/>本時の目標を振り返る。(T1) 「今日の授業の振り返りを書きましょう。」</p> <p>○振り返りを書く。</p>	<p>*具体的に文章を書くことができたか。</p> <p>*気づいたことや考えたことを発表することができたか。</p> <p>*学習した内容について振り返ることができたか。</p>
<p>まとめ3分</p>	<p>10 まとめをすすめる。</p>	<p><input type="checkbox"/>本時の学習で頑張ったことを確認する。 「今日の授業でわかったことや気づいたこと、できたことはなんですか。」 ○本時で取り組んだことをふりかえる。 ※生徒が表現したことをよく聞き認める。</p>	
<p>1分</p>	<p>11 終わりの挨拶をする。</p>	<p><input type="checkbox"/>「これで授業を終わります。あいさつをします。」 ○ゆっくり丁寧にあいさつを言い授業を終える。</p>	

# 新座市立第三中学校校内配置図



参観者控室は  
 管理職 1F職員会議室  
 教諭 2F図書室 になります。  
 授業中は施錠いたしますので、必要なお荷物  
 お持ちになって授業を参観してください。

1年生 4階

2年生 3階

3年生 2階

1階